2026年1月8日

各　位

会　社　名　株式会社アストロスケールホールディングス
代表者名　代表取締役社長兼CEO　　　　岡田　光信
（コード：186A　東証グロース市場）
問合せ先　取締役兼CFO　　　　　　　松山　宜弘
（TEL. 03-3626-0085）

米国連結子会社におけるNASAの新規調査案件採択に関するお知らせ

当社の米国連結子会社であるAstroscale U.S. Inc.（以下「ASUS」）が、米国航空宇宙局（以下「NASA」）のHabitable Worlds Observatory（以下「HWO」）への軌道上サービス提供の可能性を調査する新規案件に採択されたことをお知らせいたします。本案件は、NASAと初めての直接契約となる見込みです。

１．契約の概要

受注先	：米国航空宇宙局（NASA）
受注金額	：未定
契約期間	：未定

本件は2026年１月２日（米国時間）に採択され、本日、開示許諾を得られたため、速やかに開示いたします。受注金額及び契約期間は、契約締結後開示いたします。

２．案件の概要

HWOは、他の恒星を周回する惑星において生命の兆候を探すことを目的に設計された、初めての宇宙望遠鏡です。NASAは今回初めて、将来軌道上サービスを受けることを前提としたミッション設計を検討し、軌道上サービスを受けることで、HWOの運用を世代を超えて長期的に継続できるようにしています。本件では、ASUSの軌道上サービスの技術を取り入れることで、HWOの①プログラムリスクの低減、②科学的成果の向上、③資源利用の最適化、④観測停止期間の最小化、⑤メンテナンス及びアップグレード機会の最大化を実現する方法を調査します。

ハッブル宇宙望遠鏡においては、有人整備によって数十年間にわたって貴重なデータの提供が可能になりましたが、本調査を通じて、HWOにおけるロボティクスを活用した無人整備の実現を目指します。本件は当社にとって、将来の軌道上で実施する修理やアップグレード・サービスといった事業機会にもつながりうる、意義深い案件となります。

３．今後の見通し

本件は、2026年４月期通期の連結業績予想の前提に含めておりません。現時点においては、本契約が2026年４月期通期の連結業績予想に与える影響は軽微と考えています。本件に関するプロジェクト収益は、契約期間にわたって計上される予定であり、2027年４月期以降の連結業績への寄与を期待しております。

以上